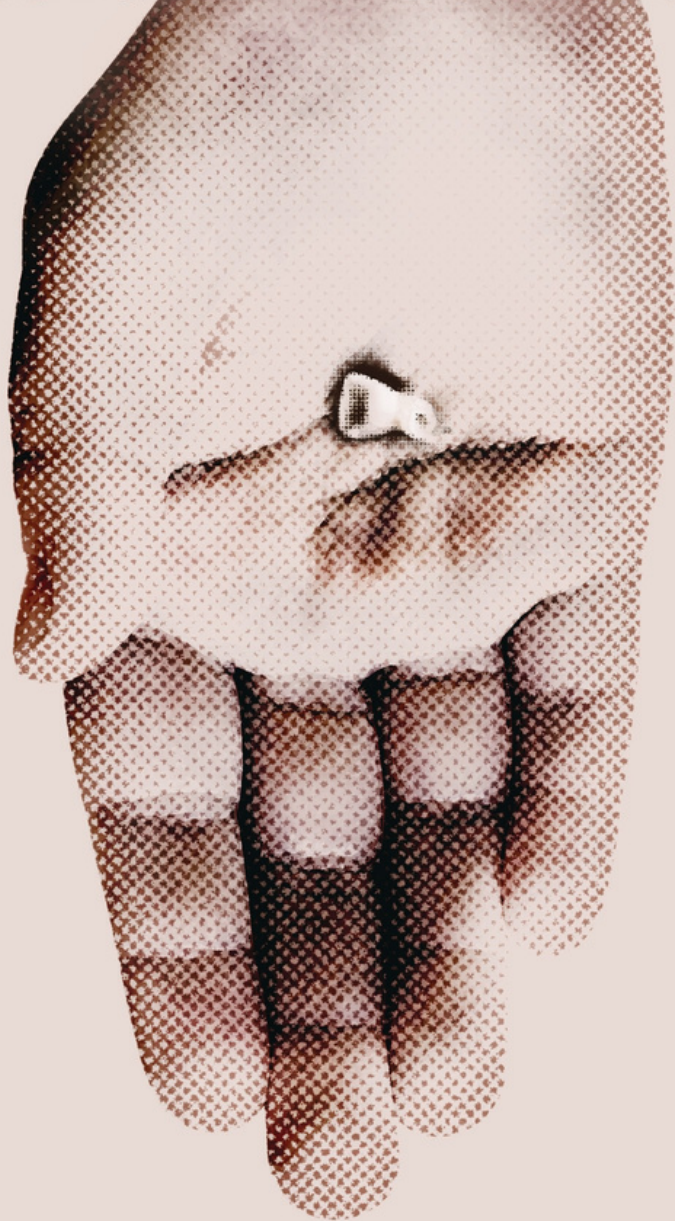




アメリカ史上最も重大で、最も知られていない事実



SILENT FALLOUT

監督
伊東秀朗

ナレーション
加藤登紀子



上映会 日時 2026年5月8日(金) 13:30～15:00

会場 松山協同キリスト教会 愛媛県松山市三番町 5-13-2

参加費無料(カンパ箱あり) どなたでもどうぞ! 詳しくは裏面をご覧ください。

SILENT FALLOUT

日本人監督が、アメリカ国民に突きつける アメリカ大陸全土の放射能汚染

日本は世界で唯一の被爆国ではなかった。アメリカ政府によって大陸に落とされた101個の原子爆弾。核実験によってアメリカ大陸は強く放射能汚染。しかし、アメリカ政府は、そのことを国民に隠した。「このままでは我が子が放射能で殺される」――。

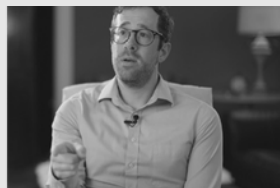
立ち上がったのは、母親たちだった。中心となったのは、医師であり母親であるルイズ・ライス。放射能汚染はユニークな方法で証明された。それは、子どもたちの乳歯。母親たちは子どもの放射能汚染を証明。そして、その事実はケネディ大統領をも動かした。

現在、監督はアメリカでの映画上映を通し、米大陸が放射能で汚染したこと、その事実を政府が隠したことを知らせ、声を上げるよう促す活動を行っている。

目標はアメリカ議会を動かし、世界の放射能問題を大きく変えること。（2023年完成 | 76分）



ルイズ・ライス医師



映画祭出品・受賞歴



他 計29の映画祭にて受賞



ナレーション

日本語版
加藤登紀子 TOKIKO KATO

英語版
アレック・ボールドウィン



監督 (ドキュメンタリー映画/TVディレクター)

伊東英朗 HIDEAKI ITO

1960年生まれ。幼稚園教諭から、2000年、テレビの世界に転じる。'12年、'15年、映画「X年後」シリーズを劇場公開。'23年、映画「SILENT FALLOUT」を製作。ハンプトン国際映画祭、セントルイス国際映画祭など、20をこえる海外映画祭で評価。第71回芸術選奨文部科学大臣賞、日本記者クラブ賞特別賞、ギャラクシー賞大賞、日本民間放送連盟賞最優秀賞などを受賞。著書に『放射線を浴びたX年後』（講談社）がある。

自主上映のご案内

上映会用媒体の貸出、及び伊東監督トーク(旅費・宿泊費はご負担下さい)は、無償です。作品を観た方に「支援金」を募って頂く寄付制となっております(任意です)。家庭などでの数名の小さな上映会も大丈夫です。

ご支援のお願い

映画 SILENT FALLOUT は、クラウドファンディングと文化庁の助成金で完成いたしました。国内はもとより、最終的な目的であるアメリカでの上映活動を展開するため、ぜひご支援をお願いいたします。

【振込先】 郵便振替
01640-4-43617 伊東英朗

【お問い合わせ】 silentfalloutproject@gmail.com

【公式HP】 <https://fallout22.com>

✕ [silentfalloutpj](https://www.instagram.com/silentfalloutpj)

📷 [silentfallout_project](https://www.instagram.com/silentfallout_project)



公式HP



寄付



上映申し込み

「サイレントフォールアウト」上映会

核実験による環境破壊で、地球上の生きとし生けるもののいのちが奪われることの恐ろしさを痛感します。与えられているいのちを大切にする、安心して暮らせる核なき社会の実現を目指してまいりましょう。

主催：公益財団法人 日本キリスト教婦人矯風会
<https://kyofukai.jp/>

連絡先：090-2890-9064 矯風会四国部会

